

宇宙学拠点・海外派遣プログラム

2016年度(平成28年度)・第4期の募集について

宇宙総合学研究ユニット(以下、宇宙ユニット)・宇宙学拠点では、人類の宇宙利用拡大に伴い発生する諸問題の解決に向け、理学・工学・人文社会科学の多岐にわたる新たな学際的学問「宇宙学」を開拓推進しています。この宇宙学を牽引するグローバル人材の育成を目的として、宇宙学プログラムを受講する大学院生を対象に海外渡航活動の費用をサポートします。海外で開催される学会やサマースクール等への参加だけでなく、海外での自らの関心に基づくセミナーの実施や研究情報収集、共同研究やフィールドワークの実施などについても海外派遣の対象とします。奮ってご応募下さい。

対象となる渡航：

2017年2月末日までに渡航を終了する計画

締切日：

2016年11月30日(水)17時まで

(申請のあったものから随時審査を行い、募集人員数に達し次第終了)

募集人員数：

4名

申請資格者：

宇宙学プログラムを履修する大学院生

(詳細については、<http://www.usss.kyoto-u.ac.jp/uchugaku/gakusei.html>にて宇宙学プログラムの情報を確認の上、お問い合わせください。)

サポート内容：

交通費、滞在費、参加登録料など渡航に係る費用で、上限30万円を原則としますが、個別の事情(物価など)に柔軟に対応致しますので、必要な場合はご相談下さい。

提出書類(申請時)：

- ・申請書
- ・(学会等参加の場合)会議のプログラムやホームページなど、会議に関する資料(URLの記載でも可)

応募方法：

電子メールで、申請書類を usss@kwasan.kyoto-u.ac.jp まで提出して下さい。

件名は「宇宙学・海外派遣」として下さい。

会議のプログラムなど電子ファイルがある場合も、メール添付で提出して下さい。

審査方法：

- ・一次審査……書面審査(渡航内容・計画に加えて、宇宙学プログラムへの参加実績を考慮します。)
- ・二次審査……面談審査

採否通知：

申請後 1~2 ヶ月以内に採否の通知をします。

注意事項：

- ・事務上の理由により、原則 2017 年 2 月末までに帰国する滞在を対象とします。
- ・概ね申請後 1~2 ヶ月以内に採否の通知を致しますが、**渡航予定日まで日数が少ないなど審査を急ぐ必要がある場合は、その旨、連絡するようにして下さい。**
- ・所属される研究科・研究部局で「海外渡航届」などの書類提出が必要となる場合があります。渡航のルールも研究科・研究部局により異なる場合があります、各自で十分に確認するようにして下さい。また、これらのルールに従わない場合は、派遣を取り消す場合もあります。また、指導教員が責任を持ってご指導下さい。
- ・帰国後に必ず報告書を提出して下さい。また、滞在中の成果報告を宇宙学セミナー・シンポジウム等で発表して頂きます。
- ・他の財源からの援助と併せて海外渡航することは可能ですが、同じ費目(交通費・滞在費・参加登録料など)に対して重複して援助を受けることが無いように注意して下さい。
- ・本申請に関しては、**指導教員の了解が必要**です。指導教員と良く相談の上、渡航計画の立案をし、申請するようにして下さい。採択の通知は、申請者本人および指導教員にも送付します。
- ・研究成果を発表する際には、宇宙学プログラムによる助成を受けたことを表示してください。

問い合わせ・応募・書類提出先：

* 応募は、なるべく **電子メール (usss@kwasan.kyoto-u.ac.jp)** で行って下さい。 *

* また、応募の際の件名は「**宇宙学・海外派遣**」として下さい。 *

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

京都大学 宇宙総合学研究ユニット事務局(北部総合教育研究棟 403 号室)

E-mail: usss@kwasan.kyoto-u.ac.jp

Tel: 075-753-9665